

HSK

わだち

—全国筋無力症友の会道支部 ニュース—

編集人 全国筋無力症友の会道支部
〒060 札幌市中央区大通西9丁目
協栄生命ビル9階 ☎261-8026

発行人 北海道身体障害者団体定期刊行物協会
札幌市中央区北1東4 本間九けし

昭和48年1月13日第3種郵便物認可 HSK通巻74号

昭和54年6月10日発行 (毎月1回10日発行)

わだち№25 1部 30円



夏休みにあいましょう〜

も く じ

| | |
|------------------------|------------------|
| 支部総会と難病連の全道集会について----- | 1~3 ^P |
| 友の会全国総会について----- | 4 ^P |
| 今年の支部活動目標 (支部長: 鎌田毅)-- | 4~5 ^P |
| 難病連から ----- | 5 ^P |
| おたよりコーナー ----- | 6 ^P |
| 新入会員の紹介 ----- | 8 ^P |
| 機関誌の発行について ----- | 9 ^P |



支部総会と

難病連の全道集会

今年も膠原病友の会と一緒に総会を開く事となりました。両会の親睦を深めるだけでなく、この試みが成功すれば、来年はさらに多くの会との合同の総会を企画し、全道集会のとり組みをよりあげる役割も果たせるのではないかと思います。

今年の支部総会は、市立札幌病院・宮田先生の「自己免疫について」北大病院の黒島先生「血漿交換療法について」この先生方に来ていたため、お話を聞きたいと思っております。

又今話題の血漿交換については、皆様も期待している課題だと思います。是非参加してお話を聞いてみませんか。☺

血漿交換とは

血液の中の赤血球と白血球のような血球成分と血漿成分とに分ける。そして、この悪い血漿を捨て、そのかわり、健康人の血漿を血球成分に加えて、もとの患者さんの体に戻す。これを約30回ぐらい繰り返して、血漿を100%交換するという治療法です。詳しくは、お話を聞いてみましょう。

全国筋無力症友の会 北海道支部総会

日時 昭和54年8月4日(土)

| | | |
|----|-----------|-----|
| 午後 | 5:30~6:30 | 食 事 |
| | 6:30~9:30 | 講 座 |

8月5日(日)

| | | |
|----|-------------|----------|
| 午前 | 9:30~10:30 | 総 会 |
| | 10:30~12:30 | 講 演 医療相談 |
| | 12:30~13:00 | 昼 食 |
| | 13:00 | 閉 会 |

場所 光栄ホテル
札幌市北区北7条西5丁目
TEL 011-711-5151

★札幌駅北口から歩いて3~5分です

費用 総親会の食事代は自己負担といたしますので宜しく
お願い致します

旅費・宿泊費・会議費・その他の費用

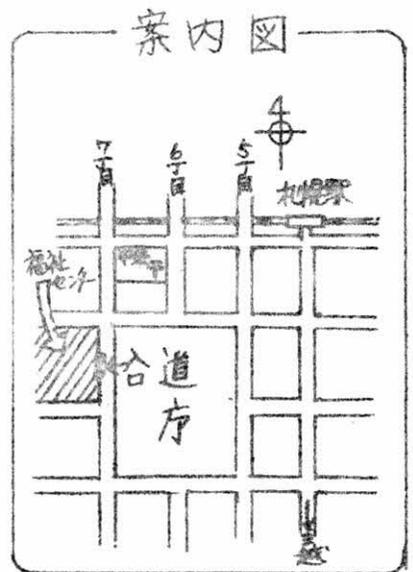
- ・遠方から参加される会員の交通費、半額を
友の会で負担します
- ・宿泊費は友の会で負担します /泊 6000円
- ・その他は友の会で負担します

★ 参加申込みは 7月31日までに同封の。
はがき・又は 電話でご連絡下さい。

第7回

難病患者・障害者と家族の全道集会

8月4日午後1時
道立社会福祉センター
札幌市中央区北3西7
(道庁西側)



今年、難病センターの基本構想の確立を
めくって、きわめて大切な時期です。
皆様の参加による全道集会を成功させよう



一 全国総会へ 道支部列の参加について

道総会を成功させ、さらに全国の仲間と交流を深めるために、支部からも多数の参加をお願ひ致します。

調子の良くなる方、思ひよって全国総会に参加してみたい人の一人では、遠くに行く事が不安で旅にも出れない私連です。この機会に全国同志で参加し、全国の会員と話し合ってみるのも楽しいと思ひます。

参加したい方は、車いす局（道難病連 車いす局内伊藤）までお申し出下さい。

今年の会場は

今年の支部活動 目標

支部長 鎌田 毅

北海道もいよいよ夏を迎え、山々の緑も一層濃くなりました。おのれ後皆様 お変わりありませんか。

東の会員からは快方の明るい声聞き、西の会員からは増悪の低い声聞き、一見変動の少ない会のように見えても、おのれおのれ多くの問題をかかえているようです。

特定疾患の指定・公費負担・研究の進展等、私連の周辺は、問題が消えつつあるように思いますが、ひとたび重症に向うと、いかに多くの問題があるかと思ひ知らされず。

このおかげのことを考えると、この会の活動をこのままに
消えてゆくことのないようにしなければならぬ、さらに
発展させなければならぬと思うのです。

札幌在住の方を中心に、毎月役員会を開いていますが、
今年度の活動の中心は「わたち」の発行をふせし、それを
中心に会の活動を話発にしようということになりました。

そのために、札幌在住の方々（工藤・高橋・中道・山田
緑川の各氏）が中心になってかんぽつ下ることに
したので、皆様のご協力をお願い致します。

~~~~~ こんど計画も。 ~~~~~

初めてのころみだいですか

： 干マリデー ビヤガーデン を開催します



7月21日 クリーニ札幌

札幌市中央区北1条西1丁目（裁判所a1a1向）
（難病連 根菜生命ビル3分）

難病連の。

今年の夏は 花火で一家団らんを。

花火のセットをおっかけております。近所の子供さん達の
今も、と4つとめて購入しませんか

夕 映之 (大) 1,000円

" (小) 600円

伊藤 久美子 宛

皆様お元気ですか

前日は希望を受けとりました

私もこの病気になるまで三年以上たちきず(甲略)

筋無力症と言われは時はむごり(頭も変に

むよかと思ふほど、とりみだしてしまつた

ナ 本を見たり、同じ病気の人のところへ

一 自分自身の病名にもうたがひもて、

コ 空うんてはむかと思つてくわいす。

でも幸せな方で、秋葉えんを知り、雑和

グループを知り、多くの人も知り(甲略)

同じ病気の人が多くゐるのには、むごりして

私より悪い人がいほいて、私はまだ良方です。

不安はいほひあります。残り小長人生、

子供のため、主人のためかんぱります。

拝啓

会の皆様には、日頃の苦勞のことと存じます。

私、昭和51年春、北大病院にて、重症筋無力症の診断を受け
まして以来、北大才2内科に於いて、治療を受けている者です。

甲略

何分にも認識不足、勉強不足で、わらぬ事ばかりの者で
ござります。少しでも視野を広げることか出来ればと入会
をさせて頂きたいと思ひます。

甲塚 弘子

林 愛子さん

私はこの度 青森から北海道支部へ転移加入する事になりました。私事の事情で赤平の実家へもどり、現在1年半の入院生活から外来治療を出来るまでになんとか回復してきております。

まだまだ不自由な身体で疲れもあり、ほとんど家にいる毎日ですが90%助からないとまで云われたこの身体も、こうして自分で家にて生活するまでになったことを本当に喜びとして味わっている私です。今、なってしまった病気を負い目に暗い人生を送ったとて、なんの価値も生まれてはまいません。調子のよい日、悪い日、心のむなし日、楽しい日、そんなくりかえしは生きている以上はついて回るものなんです。それなら、あくせくするよりのんびり大らかに病氣と握手をして過したいものです。

この先、人生は長いのです。早いうちに死に目にあう苦しみや身体の不自由なつらい思いを経験したことは逆にこれから先の長い人生を送る上に、かえって励みと怖いものしらずとなって勇気がわくのではないのでしょうか。 — 中略 —

私も本当に色々な事をのりこえたり、これからも乗り越えていかなければなりません。でも、あせってもイラだっても無理をしても1つのかてにもなりません。100%の力を5%にしてでもいい、自分で自分の身体を守る事だけ考えて、一生けん命いじけたり、ムチャやけをおこさずのんびり頑張るつもりです。

— 後略 —

新入会員の紹介 (昭和53年10月~昭和54年6月)

| 氏名 | 生年 | 住所 | TEL |
|--------|----|-----|-----|
| 村山 洋恵 | | 札幌市 | |
| 林 愛子 | | 赤平市 | |
| 中 堀 弘子 | | | |
| 伊藤 文美子 | | 旭川市 | |

住所変更のお知らせ

| 氏名 | 住所 | TEL |
|-------|-----|-----|
| 平瀬 敏夫 | 岩見沢 | |
| 工藤 峰子 | 札幌市 | |
| 広瀬 京子 | 千代市 | |
| 木下 比み | 室蘭市 | |
| 緑川 弘文 | 札幌市 | |
| 上田 礼子 | | |

機関誌の発行にかゝり

皆様、お元気ですか

緑川です。今まで 佐呂間と言う片田舎に住んでいたのですが、このたび、花の札幌に出て来ました。

どうして出て来たのか？ っつ、こまごまやうやう～ 何んと答へたら皆様の ご期待に答へれりか？ ～ 予ヨシ考へて～

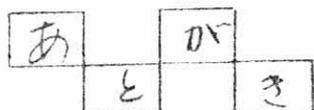
そうえ、ステキなたんぽぽ様を見つける為か？ (ジョーク)

まあ、色々とありまして、札幌に來たのです。

そういふら、どうしてか 佐呂間にいるとき働いてはゐたのですがよく、クランして寝がえりをうつのも、おつくりの私か、札幌に來て調子の良、事と言つたらいいのです。

佐呂間は、この春の方があつたほうか、サロ湖 (ホタテで有名) で湿度が少いほうか、体がたがるか、花のか、札幌の空気が良いのか、住んでいる人が良いのか、私にはヒョウリ
あつて今はヒョウリしてあります。 せんじやくで、今回から「わたら」の編集をお手伝いさせていたたき事にしたりして。

初めての事で、皆様に楽しく読んでいただけるか、非是に不安なのですか (今までの編集があまりにも良すぎるのでおけいこ) くれから、頑張りますので、皆様の意見を、どしどし言つていただければ幸せです。 どうか、お手紙、お電話、おと下さい。 おまちしてあります。



★ 54年度 会員名簿が出来上りました。既会の別々
皆様にお渡します。

★ いつものセリフで、もう聞きあきたかと思いますが、
“わだち、遅くなってすみません” 緑川さんのおかげ
で、やっと発行することができそうです。
緑川さんの力を期待しています。皆さんも応援して
ください。 (た)

+++ あなたの会費は ++++
+
+ 昭和 年 月～昭和 年 月まで納入されております。 +
+ 会費の納入は、同封の郵便振替用紙をご利用ください。 +
+++

編集人 全国筋無力症友の会北海道支部
〒060 札幌市中央区大通西9丁目
協栄生命ビル9階 ☎261-8026

発行人 北海道身体障害者団体定期刊行物協会
札幌市中央区北1東4 本間たけし

昭和48年1月13日第3種郵便物認可 HSK通巻第74号
昭和54年6月10日発行(毎月1回10日発行)
わだち底25 1部30円